

荒川区でも再び増加傾向か！ 検査の拡充で感染防止を

3月24日までの累計数 感染者数

1,863人(死亡者数18人)

接触歴あり116人(50.0%)、

なし16人(50.0%)

(接触歴あり内訳 家族関連4人、会社関連7人、友人関連5人)

症状の有無あり26人(81.3%)、
なし6人(18.7%)

PCR検査件数(陽性率) 67件(7.5%)

(うち医療機関15件、保健所25件、
PCRセンター27件)

4月1日以降…区施設の利用について 21時まで利用延長、図書館は通常時間へ

4月1日以降の区施設の利用については、飲食を伴う利用の中止や定員の制限等は現状の取扱いを継続しつつ、利用時間を原則21時までとします。

クラスターの発生など急激な感染増加が生じた場合等には、緊急かつ厳格な対応をとることがあることを利用者に対し十分周知する。その上で、利用してもらう。

学校施設について

学校の体育館・教室・校庭についても、21時まで利用可能となります。

図書館

ゆいの森・図書館は通常どおりの開館時間(ゆいの森20時30分、地域図書館19時30分)となります。

閲覧席・学習室は利用できます(席数制限)

当分の間、公園・児童遊園は宴会禁止等の感染防止対策を継続します。

区は、3月24日までの累計感染者数1,863人の内訳を公表しました(左図参照)。直近1週間の新規感染者数は32人。年代別では20代が10人と一番多く、次いで30代、40代、50代の順となっています。

また、接触歴がある人について、会社関連の接触割合が高くなっています。PCR検査の陽性率は前週と同水準でした。これらへの傾向を踏まえ、感染拡大に対する注意喚起を図つています。

ワクチン接種に体制が取られてるようですが、区としているところPCR検査の拡充、保健所での積極的疫学調査、変異株の検査率拡大などで感染防止への確固とした取り組みを推進すべきときです。

荒川区でも緊急事態宣言後のリバウンド傾向が見られます。また、都内の変異株の検査状況は不十分であり、予断を許さない状況となっています。

横山幸次

区政報告
ニュース

796

2021年4月4日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメール:アドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・話題など…横山幸次区議のホームページをご覧ください。



まちの話題あれこれ

あらかわ遊園 来春リニューアルオープンに向けて工事が進行中！区議会で現地を視察

コロナ禍で何かと重苦しい、暗い話題が多い中で、あらかわ遊園では、来春のリニューアルオープンに向けて急ピッチで工事が進んでいます。そんな中、あらかわ遊園を所管する区議会文教・子育て支援委員会で現地を視察する機会がありました。まだ地表面は土

のファミリー・コースター・やメリーゴーランドも点検も終わりスタンバイしています。コロナ感染拡大をしっかりと抑え込まないと、来る

春のオープンもどうなるか心配です。子どもたちの笑顔と歡声も、いまの政治と大人の取り組みにかかるています。



上は、新遊具ウォーターシュートティング、下はスケルトンも備えた新観覧車…



ですが、新設の観覧車(最高部40m)、新規のウォーターシュートティングはすでに完成し稼働できました。これまで

がむき出しの工事現場そのもので、新設の観覧車(最高部40m)、新規のウォーターシュートティングはすでに完成し稼働できました。まだ地表面は土

お困りごとなど電話、ファックス、メールなどでお気軽にご相談下さい。
裏面 西日暮里駅前再開発都市計画審議会…など

定例法律相談会

4月5日(月)
横山事務所
18時～20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。生活相談は随時受付ています。TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。区役所控室 3802-4627

西日暮里駅前開発

荒川区都市計画審議会が開催され… 西日暮里駅前再開発計画の答申決定へ



荒川区都市計画審議会の出席メンバー

学識経験者 都市防災研究所理事長(会長)・元
東京都技監・弁護士・建築士事務所協会支部長
区議会議員 自民党2名・公明党1名・維新新し
い党1名・日本共産党1名
行政機関 荒川警察署長・都第六建設事務所長
区民 商工会議所荒川支部・町会連合会会長・
公募区民3名

はじめて駅前交通広場や地域公共施設について計画を持た

3月26日に荒川区都市計画審議会が開催されました。西日暮里駅前再開発計画について質疑と意見がかわされました。当日は、20名の委員（左囲み参照）中出席17名で賛成16・反対1（共産党斎藤くに子区議）で再開発を推進する答申が決定されました。

今後、東京都都市計画審議会（5月18日予定）での決定部分の答申が行われると、事業は（本組合設立 権利交換事業認可 工事）具体的にすすんでいくことになります。

はじめて駅前交通広場や地域内空地（広場）が明らかに…！
公共施設について計画を持たないまちづくりはあり得ません。

空地（広場）が明らかに…！
いまちづくりはあり得ません

西日暮里駅前駆除車駐車場

広場2号

**170m 47階
タワー・マンション**

広場3号

**9階建ての商業・ホール棟
・6階まで商業店
・7階文化交流施設
・2階コンベンションセンター(予定)**

広場1号 1,070m²

広場2号 970m²

広場3号 530m²

**歩行者専用道路3号
歩道空地**

**日暮里・舎人ライナー
西日暮里駅**

歩行者専用道路2号

歩行者専用道路1号

都市施設

区画街路

**周辺道路幅員12m延長310m
交通広場(1,800m²)**

**タクシー乗車、タクシープール
一般車乗降場**

**自転車駐車場(500m²)
駆利用者用**

地下機械式200台×5ポート

問題2 公共施設計画なし 区議会で区は マンション内 保育需要はマンション内で解決

貴重な公有地や都市機能をどう使っていくのか、やはり区民的議論と合意が不可欠です。

やタクシープールなどの概要は
この審議会ではじめて明らかに
なりました。

m^2 の文化交流施設部分だけです
しかも敷地面積の内公開空地に
なる3ヶ所の広場約 $2500m^2$

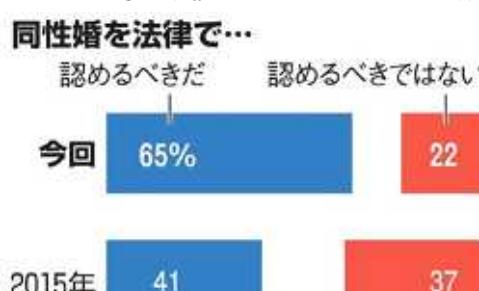
割を占めるにも関わらず、区が取得し公共的に利用できるのは延床面積16万m²のうち4000

一層浮き彫りになつてきました
問題1 見えない公井性
旧道灌中跡地など公有地が6

「内空地（広場）が明らかに……ないまちづくりはあり得ません」この審議会も含めて問題点が

今週のデータ 同性婚 認めるべき65%へ
ここ数年で大きな世論の変化が

での世論の変化は明快です。「認めるべきだ」は若年層ほど高く18～29歳は86%、30代は80%にのぼります。



日から
ら反対する政府・自民党幹部から
の相次ぐ後ろ向き発言は、時代進行のもので
そろそろ退場していただく時期だと思うのですが。
「 65%
い」 22

コミュニティバスさくらダイヤ改正で減便！

コミバス「町屋さくら」が、
20分に1本の運行が40分に
1本に減便されて「不便になつ
たね」という声が多く聞かれま
す。ところが、今度は、荒川、
南千住西部地域を中心に運行す
る「さくら」の減便が4月16
日から実施されるようです。



コロナ感染拡大によって、利用者の減少が大きな要因になつたとのことです。おそらく、リモートワークの拡大だけではなく、通院や買い物控なども影響していると思います。

荒川区の場合、コミバスの運行は、京成バスの自主運行です。区は、最初にバス購入費に補助するだけです。当然採算が取れなければ、バス会社が減便や廃止に向かうことは当然です。他区での行っている、不採算分を税金で補っていくことの是非について交通バリアフリー実現の見地からも議論するときに来ているのではないしょうか。